

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail：honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

## おはなしおばさんとの出会い

### 児童文化講座に参加して 森勝代

和歌山のお手玉の会の森勝代会長から、お手玉遊びを広められている幼児教育家の藤田浩子先生との出会いについて、次のような原稿をいただきました。

それは、2019年2月12日(火)、大阪市立図書館で行われた2018年度児童文化講座「知ろう!創ろう!楽しもう!ヒトは人に育てられて人になる」の講座でした。

公開講座でしたので、会場に着くとたくさんの人の参加でした。急いで、お手玉の会の会員の向井チヨ子さんがとってくれていた前の方の席に着くと、もう先生が壇上で紙風船をつかれたりして、会場は講座が始まっている雰囲気でした。

次に、お手玉を使って最前列の数名を呼び入れてお手玉遊びが始まりました。私は、講演を受ける時には、いつもお手玉を2個持って行って、お手玉をしているサインをいただきますので、お手玉を持って壇上に上がり、先生とお手玉2個取りをしました。このやり取りに、200人以上の参加者から、拍手をいただきました。

絵本の雑誌でお話を広められたり、工作の作り方などを掲載されていたので、いつかお会いして勉強したいと思っていましたので、最高の出会いとなりました。



その合間に、私が持っていた日本のお手玉の会から取り寄せた布とペレットのお手玉をプレゼントさせていただき、日本のお手玉の会に入会して、お手玉遊びを伝承していることを、お話ししました。

あこがれていた先生と壇上でお手玉遊びができ至福の時間でした。

その後、和歌山でお手玉遊びをしていることのお知らせと、実姉が作ったカラーのお手玉とヨーヨーお手玉を贈らせていただきました。

早速、先生から、ご丁寧な葉書をいただきました。

さらに交流させていただきますと、藤田先生の会で使われている掌大のお手玉3個とそれを入れる布袋、先生の著書『あそべやまんば』のお手玉遊びのご本(手元に数がなく貸し出ししている貴重な本)とDVDをプレゼントしていただきました。DVDには、寄せ玉や投げ玉がまとめられていました。

(写真右：藤田浩子著「つくってあそんで続おはなしおばさんの小道具」(一声社)、左：「ねこのお手玉」)